

「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく 各水系の減災に係る取組方針に対する 各機関の取組事例

平成29年5月29日

三重四川災害対応連絡会

四日市市、鈴鹿市、亀山市、津市、松阪市、伊勢市、多気町、明和町、玉城町、
三重県県土整備部、同四日市建設事務所、同鈴鹿建設事務所、同津建設事務所、
同松阪建設事務所、同伊勢建設事務所
気象庁津地方气象台、国土交通省三重河川国道事務所、蓮ダム管理所

1. 三重県

(1) 平時から住民等への周知・教育・訓練に関する事項

小学生も理解しやすいテキストを作成し、小中学校における水災害教育を実施する



地震・津波対策に、風水害対策の項目を追加した改訂版「防災ノート」を作成。

小学1年生、4年生、中学1年生及び高校1年生に配布。

児童と保護者等が防災について話し合い、家庭における防災の取組が一層進むようポータルサイト「学校防災みえ」を開設。



2. 伊勢市

地域とのリスクコミュニケーション

1. 避難に対する新たなコンセプトの導入

新たな浸水想定区域等においては、住民に対する大きな変更点として、以下の点が挙げられます。

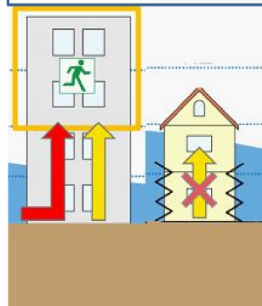
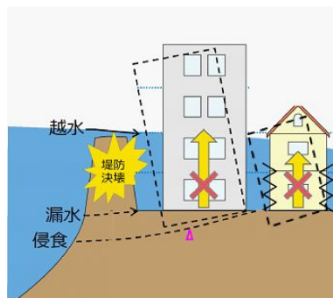
- ★公表されていた洪水浸水想定区域及び規模の拡大
- ★個人毎の家屋形状や洪水リスクに応じた的確な避難判断の必要性

今回の変更に伴い、「自分の家は河岸侵食の区域内だから、避難勧告のタイミングで水平の避難をする必要がある」という一人一人の避難行動を考えることがより明確に求められています。

河岸侵食で
倒れる恐れ

浸水の深さや
建物の構造で
避難が変わる

家族に要配
慮者が居る
場合には早
めの避難



地域に丁寧な説明を行い
正しく理解していただく必要有

2. 伊勢市の主な対応

- 出水期まで（5月末まで）
 - ・宮川右岸、左岸の家屋倒壊等氾濫想定区域を含む自治会の役員を対象に意見交換会を実施
- 出水期以降（6月以降）
 - ・家屋倒壊等氾濫想定区域を含む住民を対象に、「一人一人の避難行動」を考えるワークショップを実施予定
 - ・家屋倒壊等氾濫想定区域に含まれる企業を訪問し浸水想定区域図について説明を実施
 - ・地域が主催する勉強会、講習会で講義形式やワークショップ形式で避難の必要性を説明
- 実施・検討体制



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



国土交通省中部地方整備局

三重河川国道事務所



3. ワークショップの概要

- Step1 洪水浸水想定区域図の概要説明
- Step2 練習として公民館など代表地点の状況を図面から読み取る
- Step3 代表地点の避難をグループで検討する
- Step4 自宅の状況を図面から読み取り、「洪水避難シート」を作成する。
- Step5 「洪水避難シート」を冷蔵庫等に張る



地域とのリスクコミュニケーション

4. ワークショップの材料

①まずは、あなたの家について記入してください

(家屋倒壊等氾濫想定区域図)

あなたの家は、倒壊の危険がある地域ですか？
 河岸侵食内 ☐ 氾濫流内 ☐ 対象外 ☐

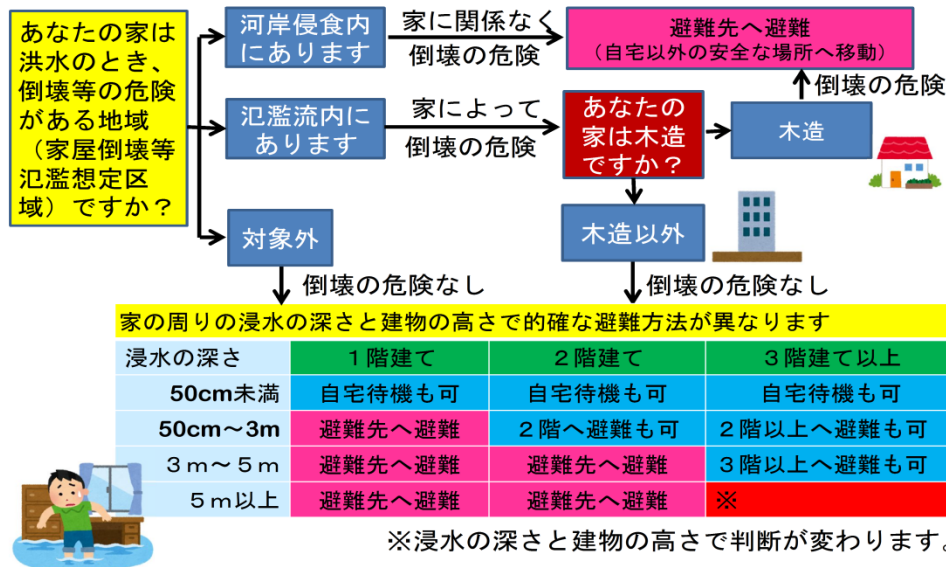
(最大浸水想定図)

あなたの家の周りの浸水の深さは？ m

家は木造ですか？ 木造 ☐ 木造以外 ☐

家は何階建てですか？ 階建て

②あなたの家の的確な避難方法に○をします



③あなたの洪水避難シートを作ってください

宮川があふれる！家族を守るための早目の行動！！

〇〇家の避難先：△△町の親戚宅

避難指示（緊急）	度会橋橋脚
避難済み	 水位が上がり、危険が高まります 台風接近
避難勧告	
避難を開始する	
避難準備高齢者等避難開始	
親戚宅へ連絡 貴重品を2階へ運ぶ	宮川親水公園入口
台風が近づく前	台風がこれから伊勢市に近づいてくる予定です。大雨や強い風に備えましょう。あなたの洪水避難シートを確かめて行動してください。
買い物を済ませておく 家の周りを片付ける	

④あなたの洪水避難シートを活用しましょう

作成した「あなたの洪水避難シート」を家族で確認してください。必要に応じて、修正してください。

冷蔵庫など、金属でできた場所に貼ってください。

台風が近づいてきたら、確認して、実際に危険がせまったら、行動するようにしましょう。

3. 鈴鹿市

平成28年度鈴鹿川水系周辺の減災の為の取組状況について

○啓発活動【出前講座の実施】

実施主体：鈴鹿市

実施場所：各団体施設 など

内容：風水害被害を想定した防災講座

開催日：

平成28年6月22日

放課後児童クラブたんぽぽ

平成28年9月2日

杉の子特別支援学校

平成28年10月25日

井田川小学校

平成28年11月13日

三重県教職員組合

平成28年11月25日

外国人実習生

など



○鈴鹿市河川防災センターにおける土のう訓練

実施主体：三重県建設業協会 鈴鹿支部

【鈴鹿市参加】

実施場所：河川防災センター

内容：

出水期を前に水害対策のための土のう作成訓練及び土のう配備箇所一斉点検を実施

開催日：平成28年6月23日

